

# 合併15周年

## 記念特集号



昭和45年10月10日(毎月1回発行) 編集玉造町役場 発行人町長坂本常蔵 印刷所さんゆう社印刷 定価10円 昭和38年1月23日第三種郵便物認可



玉造町長 坂本常蔵

私達の郷土「玉造町」が発足してから今年で十五年になります。御承知のとおり、わが玉造町は昭和三十年、旧玉川、手賀、玉造、現原、立花の五ヶ町村が、住民各位の「和」の精神にもとづき合併したのであります。がその後、町民各位の御協力と、たゆまざる努力により、着実な発展をとげたのであります。

すなわち、初代町長磯山秀氏の町長就任により、その施策として各地区に納税組合を結成し、新町建設審議会を設置し、役場庁舎を建設するなど、新町建設の基礎づくりがなされました。

その結果、私が、町民の希望になつて町長に就任したその年には、二回目の納稅優良町として金看板を受賞し、新町建設基本計画及び実施計画を策定することができ、まったく、新町玉造の進むべき方向が定まつたのであります。

その後の町政は、この基本計画を軸として、町内各地区的均衡のとれた発展を図るべく、道路の整備、教育設備の近代化、農業、商工業の振興、生活文化の向上、社会福祉の増進、等々、便利で安全な社会づくり、快的で健康な家庭づくりのため、邁進してきましたのであります。

この間における諸事業は下項「町政年表」に示すところですが、玉造町と同じ程度の町村では、どうとい果し得ない各種の事業が実施されきました。これらは、町民、関係各位の並々ならぬ努力と、御協力があつたことを想うとき、これからも、わが玉造町の前途は非常に明るく、洋々たるものがあると確

信するものであります。

昨年十月、鹿島港が開港し、わが国最大の工業港

としての位置づけがなされ、臨海工事地帯の造成も

着々と進み、玉造地方からも季節的に就労する者が

年々増加し町の産業面にも大きく影響を及ぼしてき

ました。

一方農業は、米の生産調整という、わが国有史以

來の局面に立たされ、大きく転換をせまられており

ますが、今後の玉造町の進むべき方向については、

本年三月策定された振興計画にもとづき

明るく住みよい郷土の建設

繁栄をもたらす産業の振興

知性と健康に満ちた町民の育成

の三本の柱を基本理念とし

明るく豊かな町民生活の実現

を図る考えであります。

後初代の町長になって、最初に心

がけたことは、町民各位から旧町村

という意識を一日もはやく拭きと

つもらいたいということでした

が、これはまったく杞憂にすぎな

かったことで、この点は今もはず

かしく思っています。

この謙虚で互譲、協力、融和の

建設的精神に徹して、いた町民各位

の美しい精神が、今日の玉造町發

展の最大の要因であると今も信じ

て、心に銘じています。

昭和四十五年は、わが町発足以来十五周年にあたる

ると同時に、西暦千九百七十年にあたり、七十年代

の初年度になります。

社会の諸情勢は、めまぐるしく変転し、社会構造

の変革期を迎えるようとしておりますが、変ぼうする

社会情勢の中にあって、なお強く生きぬくためには

強い精神力と強健な身体を持ち続けることこそ肝要

と存じます。

町民のみなさんの御自愛と御多幸をお祈りして、

合併十五周年記念のごあいさつといたします。

# 合併十五周年にあたつて



初代町長 磯山秀

## 歴代の議会議長



四代 栗原志良



三代 細谷督忠



二代 大崎庄司



初代 羽成国三



七代 小野口清



六代 笠原義男



五代 八代 竿台光雄

磯山感秀

## 十五年間のまちづくり

### 町政年表

	34	33	32	31	30
12 12 12	8 7	7 4	4 2	2 2	1 1
22 3 1	7 25	1 21	1 6	1 29	1 10
受賞	消防団長鈴木新吾就任	国民健康保険事業実施	新農村建設計画、第二振興協議会	助役箱根由雄退職	新農村建設計画、第一振興協議会
町議会議員選舉	来線鋪装開始	母子健康センター完成、石岡一潮	が発足、会長坂本常蔵就任	役場庁舎が完成	が発足、会長坂本常蔵就任
三十三年度納稅成績優秀で金看板	石田三千雄助役に就任	新町建設基本計画及び実施計画策定	手賀小学校移転改修工事完成	手賀現両面出張所を廃止	農業委員会委員選挙、会長に石田三千雄就任
		十七日に行なわれた選挙の結果二	受賞	三十二年度納稅成績優秀で金看板	農業委員会委員選挙、会長に石田三千雄就任
		代目町長坂本常蔵就任	新町議会議長に細谷督忠就任	役場新庁舎の起工式	新町議会議員選挙、会長に石田三千雄就任
		助役箱根由雄退職	新農村建設計画、第一振興協議会	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
		新農村建設基本計画及び実施計画策定	新農村建設計画、第一振興協議会	農業委員会委員選挙、会長に坂本常蔵就任	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			が発足、会長坂本常蔵就任	役場新庁舎の起工式	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			手賀現両面出張所を廃止	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			受賞	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			農業委員会委員選挙、会長に石田三千雄就任	役場新庁舎の起工式	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			手賀現両面出張所を廃止	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			受賞	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			農業委員会委員選挙、会長に石田三千雄就任	役場新庁舎の起工式	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			手賀現両面出張所を廃止	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			受賞	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			農業委員会委員選挙、会長に石田三千雄就任	役場新庁舎の起工式	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			手賀現両面出張所を廃止	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			受賞	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			農業委員会委員選挙、会長に石田三千雄就任	役場新庁舎の起工式	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			手賀現両面出張所を廃止	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			受賞	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			農業委員会委員選挙、会長に石田三千雄就任	役場新庁舎の起工式	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			手賀現両面出張所を廃止	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			受賞	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			農業委員会委員選挙、会長に石田三千雄就任	役場新庁舎の起工式	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			手賀現両面出張所を廃止	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			受賞	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			農業委員会委員選挙、会長に石田三千雄就任	役場新庁舎の起工式	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			手賀現両面出張所を廃止	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			受賞	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			農業委員会委員選挙、会長に石田三千雄就任	役場新庁舎の起工式	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			手賀現両面出張所を廃止	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			受賞	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			農業委員会委員選挙、会長に石田三千雄就任	役場新庁舎の起工式	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			手賀現両面出張所を廃止	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			受賞	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			農業委員会委員選挙、会長に石田三千雄就任	役場新庁舎の起工式	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			手賀現両面出張所を廃止	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			受賞	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			農業委員会委員選挙、会長に石田三千雄就任	役場新庁舎の起工式	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			手賀現両面出張所を廃止	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			受賞	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			農業委員会委員選挙、会長に石田三千雄就任	役場新庁舎の起工式	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			手賀現両面出張所を廃止	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			受賞	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			農業委員会委員選挙、会長に石田三千雄就任	役場新庁舎の起工式	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			手賀現両面出張所を廃止	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			受賞	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			農業委員会委員選挙、会長に石田三千雄就任	役場新庁舎の起工式	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			手賀現両面出張所を廃止	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			受賞	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			農業委員会委員選挙、会長に石田三千雄就任	役場新庁舎の起工式	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任
			手賀現両面出張所を廃止	新町建設審議会を設ける	新町議会議員選挙、会長に坂本常蔵就任</td

# 年の始め



▲合併の象徴の中学校 昭和39年3月から始まつた統合中学校建設工事は2年8ヶ月の日を費してその全部を終了、現在、美化も進められ学習体制は万全。

▶初の町長選挙 合併後はじめての選挙で初代町長に磯山秀氏当選。三十四年の改選の結果二代町長に坂本常蔵就任（30・1・28）



◆生まれかわる水田 手賀  
新田あたりでは、ここ数

年に「金魚のふるさと」と呼ばれるほど水田が養魚池にかわっています



▲合併生れの15才 昭和30年、新しい玉造と一緒に誕生した生命も元気に成長し中学三年生に。町とともにこれから成長に期待したい。



▲小学校が防音校舎に 防音校舎への改築工事は羽生、玉川、現原、玉造小学校の順で進められ現在手賀小学校の改築工事が行なわれています。いずれも百里基地の騒音から児童を守るための対策で防衛庁の補助事業によるものです。写真は玉造小学校



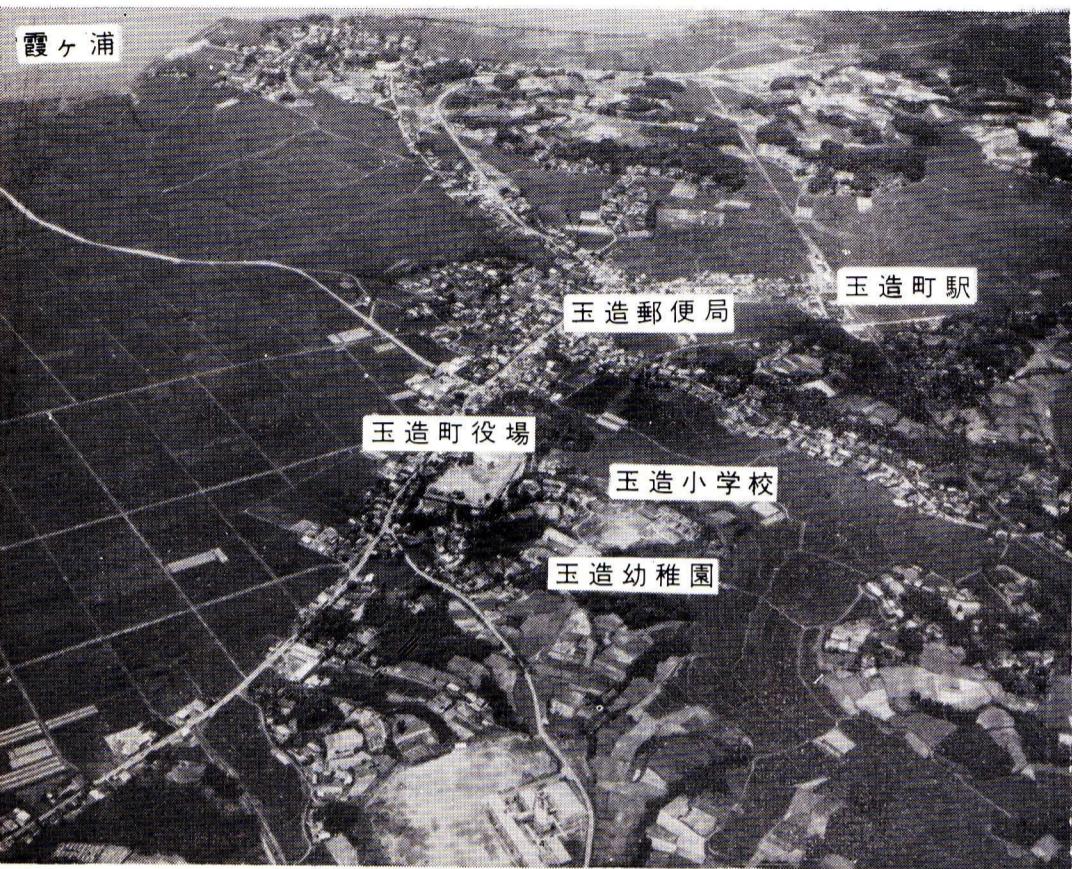
▶友末県知事が被害視察に 昭和三十三年九月、台風二十二号は玉造全町をおそい各所で被害が続出し、翌々日、当時の友未知事が視察に来町しました。(33・9・30)



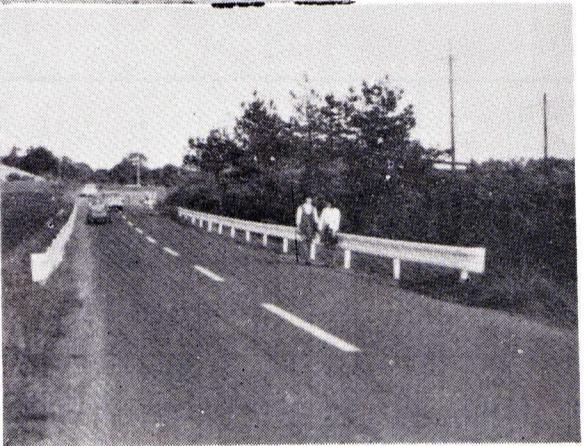
38	7	6	4	4	4	1	11	10	11	12	12	37	36	35	6	4	1	1	1
·	26	20	26	·	9	5	1	·	29	10	11	11	10	9	8	6	6	3	3
·	26	20	26	·	9	5	1	·	29	10	11	11	10	9	8	6	6	3	3
職	第一回の空中防除実施	八百七番地に決定	統合中学校の敷地を玉造町甲二千	現原中学校を廃止	三代目町長坂本常蔵就任	十六日に行なわれた選挙の結果、	農政活動推進本部設立、本部長坂	役場町民室の改修工事完成	役場機構を大幅に改善	商店街に二灯式街路灯が点灯	玉川、浜土地改良区の揚水事業起	式	日本消防協会より団旗竿頭を受	町議会議長等台光雄就任	農業構造改善協議会発足、会長坂	本常蔵就任	本常蔵就任	農業構造改善協議会発足、会長坂	35
助役石田三千雄、収入役飯島正退	部落長を区長に組合長を班長にそ	れぞれ改称	部落長久米久良就任	第一回の空中防除実施	八百七番地に決定	統合中学校の敷地を玉造町甲二千	現原中学校を廃止	三代目町長坂本常蔵就任	十六日に行なわれた選挙の結果、	農政活動推進本部設立、本部長坂	役場町民室の改修工事完成	役場機構を大幅に改善	玉川、浜土地改良区の揚水事業起	式	日本消防協会より団旗竿頭を受	町議会議長等台光雄就任	農業構造改善協議会発足、会長坂	本常蔵就任	35

長、十五周年年の足あとを残す数知れない実績をあげました。また一方では、十五年といふ年月そのものによつて大きく変つた町の自然も見られます。このときにはたって、過ぎ去十五年間のできごとを写真で見ながら広く、みんなとともに合併十五周年を祝いたいと思ひます。

# 合併15周年



▲玉造町を空から見る 構造改善された田が碁盤の目のように並びビニールハウスが目立ちます。



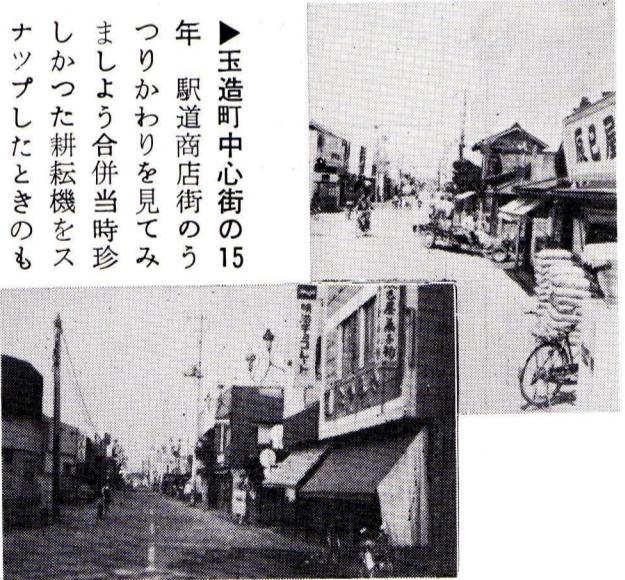
町道もこんなによくなりました▼泉の農免道路は「玉造の長ぐつの売れどころ」の名を返上し立派な道路に生まれかわりました。

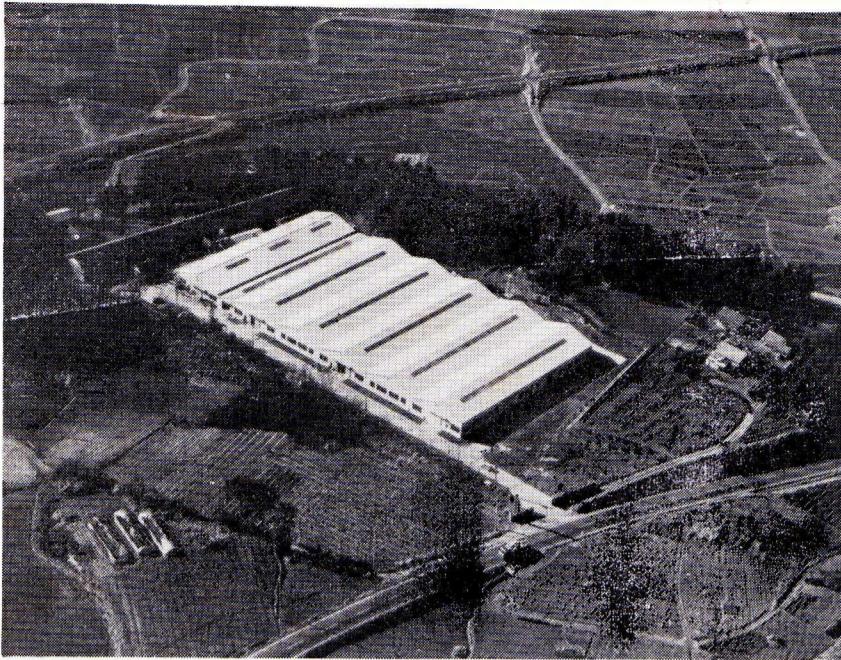


町のうごきを伝えて 広報たまつくりも創刊以来十五周年をむかえ百二十七号までとなりました。その間標題もごらんのように変わりました。一番手前が創刊号です。

►玉造町中心街の15年 駅道商店街のうつりかわりを見てみましよう合併当時珍しかつた耕耘機をスナップしたときのものですが。自動車もなく、自転車と歩行者天国でした。下は現在の駅通り。







吉田精工株式会社 歯科医療器械全般の製造を業種とし、アメリカ、ヨーロッパ等の諸外国に輸出しており日本の歯科器械業界ではトップクラスの有望な企業です。

操業開始及び予定	工場名	資本金	製造品目	従業員	敷地面積	所在地
41・12	茨城ホーム株式会社	2,000万	(飼育頭羽数) 採卵鶏1,200羽 豚1,700頭 プロイラ30,000羽	20名	8.2ha	大字藤井
44・1	吉田精工株式会社	3,000	歯科医療器械全般	68	2.0	大字八木蒔
43・12	ナイルス部品株式会社玉造工場	24,000	自動車用部品	180	4.2	大字芹沢(上山)

# 躍進する進出企業

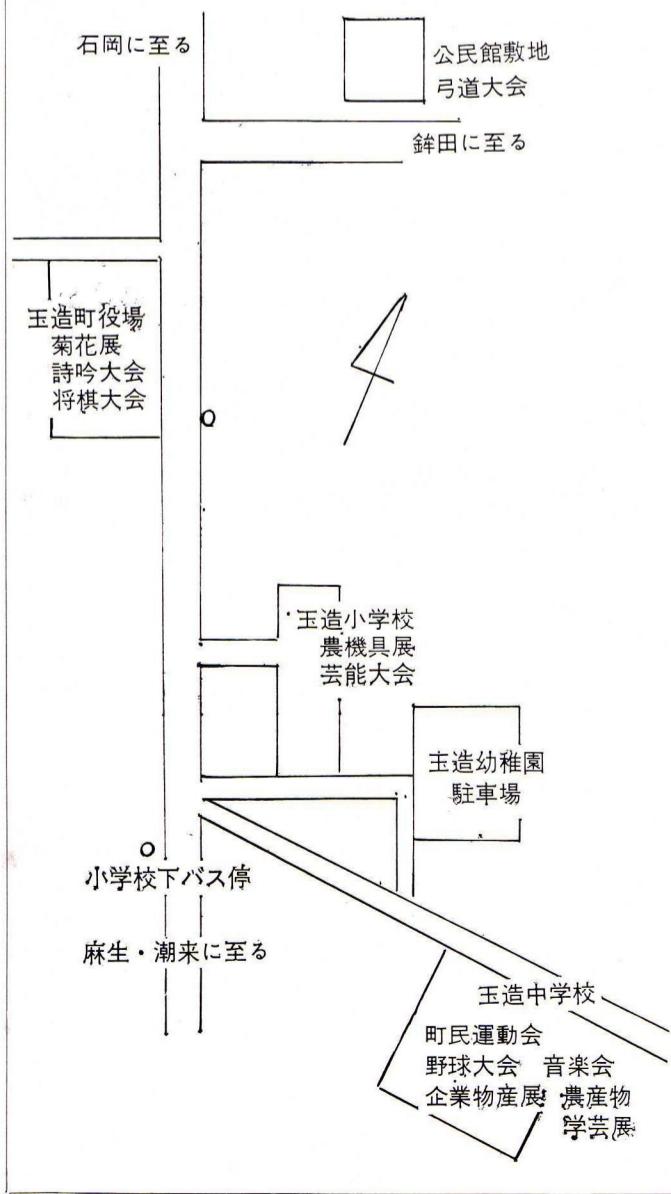
昭和41年から本年度にかけて町で誘致し躍進している進出企業も三か所になりました。操業以来、町内から就職する者も多く、安定した就労の場となっています。

これらの影響は町にも深く及び町からの通勤者が増加し、就業構造が大きく変えられてきています。そのため農業の面で悪影響をうけていることは否めません。労働力の不足、農業後継者問題などしかし農家の所得がふえ、生活が都市的傾向を強めできました。現在のところ鹿島方面等へ働きに出ている人は季節的なもので決して安定した状態とは言えません。そこで町内のみなさんの安定した就労の場をつくることを目ざしています。ここで町で誘致し進出した茨城ファーム、吉田精工、ナイルス部品など三企業の躍進ぶりをご紹介します。なお、上山地区に四十ヘクタールの用地を取得し、工業団地をつくる事業が、いま県の開発公社と玉造町との協力体制のもとに進められています。



ナイルス部品玉造工場 自動車用の各部品の製造工場で、その需要が増加し躍進途にある会社です。町内からの社員も年々多くなっています。

## 会場案内図



# 産業文化祭

11月  
7.  
8.  
9.日

- |                 |      |       |
|-----------------|------|-------|
| (1) 記念式典        | 7日   | 中学校   |
| (2) 農産物展示会      | 7~9日 | 夕     |
| (3) 農機具展示会・芸能大会 | 7~9日 | 小学校   |
| (4) 企業物産展示会     | 7~9日 | 中学校   |
| (5) 合併15年のあゆみ展  | 7~9日 | 夕     |
| (6) 町民運動会       | 8日   | 夕     |
| (7) 海上自衛隊音楽隊演奏  | 8日   | 夕     |
| (8) 野球大会        | 7日   | 夕     |
| (9) 学芸展覧会       | 7~9日 | 夕     |
| (10) 音楽会        | 9日   | 夕     |
| (11) 詩吟大会       | 8日   | 玉造町役場 |
| (12) 菊花展示会      | 7~9日 | 夕     |
| (13) 将棋大会       | 7日   | 夕     |
| (14) 弓道大会       | 9日   | 夕     |

このことは玉造町合併十五周年にあたります。これを記念して町進展のあとをかりり、今後のいっその発展をねがって祝賀式を十一月七日午前十時から中学校体育館で挙行し同日から九日までの三日間、玉造中学を主会場にして産業文化祭を開催します。恒例の農作物、学芸などの各種展示会やアトラクションとして町民運動会、海上自衛隊などの演奏が行われます。また、町政のうつりかわりを表わす「十五年のあゆみ展」がことしの企画として展示されます。